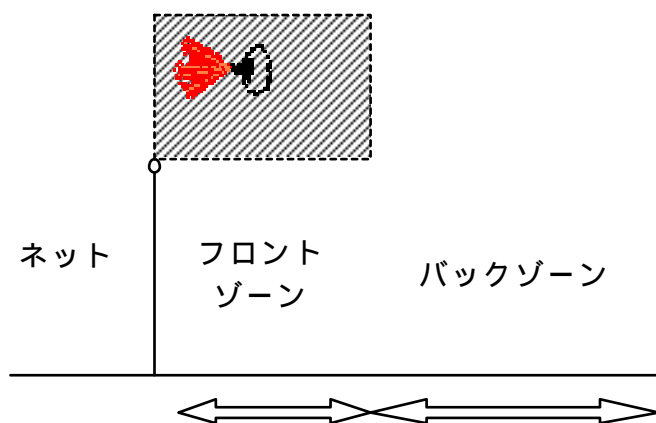


## 岡山県インディアカ協会競技規則の抜粋

1. ネットの高さ  
男子の部：2.15 M  
女子の部：2.00 M  
混合の部：2.00 M
2. チームの構成  
1 チーム 8 名（交代要員4名）までとする
3. サービス  
サービスの許容ラインをエンドライン全体とする  
腰より低い位置で片手のアンダーハンドで打つ
4. 一発返しプレー  
サービスの一発返しを（条件的に）禁止する  
インディアカボールが斜線の範囲にある場合  
一打で相手コートに返すと反則となる



5. 競技者の位置  
前列 2 名、後列 2 名とする。（前列 3 名、後列 1 名ではありません）
6. ブロックによる接触は打数として数えない
7. 両手によるアタックレシーブ  
一打目に限り両手によるアタックレシーブを許可する  
（ブロックによる接触後は両手レシーブ不可）平成 22 年度より J I A ルールに合わせた。
8. 後列競技者の制限  
後列競技者のプレー制限（アタック・ブロック）はありません
9. パッシング・ザ・センターライン  
インプレー中にラインオーバーすると反則となる  
アタック及びブロックが決まりボールデッドになった後でも着地がラインオーバーすると反則となる（着地後のラインオーバーは OK）
10. 競技者が 3 名以下になった場合  
止むを得ない理由により競技者が 3 名以下になった場合でも試合は続行できる

\* アタックとは相手コートから飛んでくるインディアカボールすべてを指す。

当然、フェイントもアタックとみなす。

\* フロントゾーンとはセンターラインとバドミントンのショートサービスラインまでの間を言う